

かほく

ワークシート

問題

- ① カリフォルニア州の日本人街は、なんと呼ばれていますか。
- ② 二世週祭では何を祝いますか。
- ③ 宮城県人会の大場弘毅副会長は、七夕祭りの人気はどんなことだと言っていますか。

(小学校中学年以上／家庭学習など)

二世週祭で行われる七夕祭りの様子



米カリフォルニア州の日本人街「リトル東京」で毎年8月、南カリフォルニア宮城県人会が開く七夕祭りが10周年を迎える。日系人のほか、大勢の米国人が会場を訪れ、宮城の夏の文化に触れている。

七夕祭りは日系人の文化や歴史を祝う二世週祭(8月11・19日)のメインイベントの一つで、11、12日に開催。色とりどりの吹き流し(約2〜4段)150本以上が会場の中心部約80段にわたって飾られる。

願い事が、さまざまな言語で書かれた短冊が祭りを彩る。大場弘毅副会長(73)は「国は違っても子どもの願い事は似ている。短冊を見ると、世界が一つになったような幸せな気持ちになる」と笑顔で語る。

七夕飾りはほとんどが手作

り。4月から定期的にワークショップを開き、地域住民らが作成する。大場副会長は「多種多様な文化が共存する米国で、人種や宗教、性別、年齢などを問わずに楽しめることが人気の理由」と言う。

祭りを発案したのは、今年で就任24目になる米沢義人会長(88)。他州への移住などでリトル東京在住の日系人が減少傾向にあったことを踏まえ、日系人同士のつながりを強め、地域の活性化につなげようと2009年に始めた。

和菓子製造の白松がモナカ本舗(仙台市)が前年に使用した吹き流しなどを、スタート当初から無償で提供されている。短冊は、七夕飾り製造の鳴海屋紙商事(同)から購入した和紙を使用。デザインの助言も受けている。

二世週祭は1930年代に始まり、毎年3万人が訪れる。米沢会長は「これからも七夕祭りを続けて、より多くの人に魅力を知ってもらいたい」と話す。

仙台七夕日米出会、10周年

カリフォルニアで来月開催

宮城県人会

出題者から

伊達政宗公の時代から続く「仙台七夕まつり」が、明日から開催されます。仙台市内中心部だけではなく、周辺の商店街にも趣向を凝らした七夕飾りがお目見えします。さらに、遠いアメリカのカリフォルニアにも、七夕飾りが飾られているのです。さまざまな言語の短冊には、どんな願い事が書いてあるのでしょうか。

(日本新聞協会NIEアドバイザー・仙台市七北田小教諭 今藤正彦)

8月5日付「かほくワークシート」の模範解答

① カリフォルニア州の日本人街は、なんと呼ばれていますか。

リトル東京

② 二世週祭とは、何を祝う祭りですか。

日系人の文化や歴史を祝う祭り

③ 宮城県人会の大場弘毅副会長は、七夕祭りの人気はどんなことだと言っていますか。

多種多様な文化が共存する米国で、人種や宗教、性別、年齢などを問わずに楽しめること